

第57回日本産業精神保健学会研修セミナー

「産業保健における若年労働者のオンボーディングと適応支援 ーテレワーク時代のコミュニケーションー」

【主催】 日本産業精神保健学会 教育研修委員会／心理職部会／看護職部会

【日時】 令和5年3月4日（土） 13：30～16：30（受付：13：20～）

【会場】 Zoom ウェビナーを利用したオンライン視聴

【プログラム】

13：30 開会の挨拶 松井知子（杏林大学医学部衛生学公衆衛生学教室）

1. 基調講演

「若年労働者の定着に有効なオンボーディング」

講師：尾形真実哉（甲南大学経営学部）

若年労働者がうまく会社になじむことが難しい社会になったと言えます。若年労働者をうまく会社になじませることができず、早期に転職されることは、会社の業績はもちろん、その存続にも悪い影響を及ぼします。そのような悪影響を取り除き、会社の業績や永続性に重要な役割を果たすのが、「組織になじませる力」（オンボーディング）になります。転職時代やテレワーク時代の若年世代をうまく会社になじませるオンボーディングの要諦を、データを用いながら、詳しく説明していきたいと思います。（尾形先生より）

14：30

休憩

14：40

2. パネリスト講演

◆「企業における早期戦力化に向けた取り組み」（人事の立場から）

新行内 美穂（株式会社リクルートスタッフィング 人事部ヘルスケアマネジメントグループ）

コロナ禍の影響を受けて急速にリモートワークやオンライン化が進む中、コミュニケーションの質的变化に順応し、ニューカマーの早期戦力化に取り組む企業の取り組みについてご紹介します。

◆「コロナ禍における上司からの新入社員への支援上の課題と工夫」（看護職の立場から）

田島 麻琴（東海大学 健康科学研究科 大学院生）

コロナ禍に入社した新入社員の認識している上司からの支援やワーク・エンゲイジメントについてコロナ禍前からの変化および職場での上司の支援上の工夫についてお伝えします。

◆「コロナ禍における若年労働者のリワーク支援～テレワークで見えてきた課題～」（心理職の立場から）

福島 南（株式会社メンタルヘルス・リサーチ&コンサルティング）

コロナ禍で休職し復職をする過程で語られた若年労働者の思いや彼らの特徴などをご紹介します。また、「テレワークなら復職可」という診断書についても検討を深めたいと思います。

15：40

休憩

15:50

3. ディスカッション

登壇者4名によるディスカッション

<座長>

佐倉 健史（さんぎょうい株式会社 メンタルヘルス・ソリューション事業室）

助川 真由美（東京海上日動メディカルサービス株式会社 産業医療事業部）

16:25 閉会の挨拶 松井知子（杏林大学医学部衛生学公衆衛生学教室）

【単位認定に関するご案内】

- ・日本産業精神保健学会専門職制度の規定単位（10単位）
- ・日本産業衛生学会産業保健看護専門家制度の専門研修（2単位） 申請予定
- ・日本精神神経学会精神科専門家制度研修ポイントB群（2単位） 申請予定

【修了証発行について】

研修終了後、後日メールにて送付

【オンライン参加について】

- ・セミナー終了後、修了証および事後アンケートを事務局より E-mail で送付いたします。メールが届かない等ございましたら、研修セミナー事務局までご連絡ください。
- ・インターネット経由でのライブ中継です。回線状態などにより、画像や音声が乱れる場合があります。また、状況によっては中継を一次中断し、再接続して再開する場合がございます。予めご了承ください。

【参加登録について】

<参加登録期間>

令和5年3月4日（イベント当日）13:30まで

<参加登録方法>

web 登録（Peatix 画面から登録）

<https://peatix.com/event/3448654/view?k=f72d0a4352e336b55c0c971cf3e9b38286c2067f>

<注意事項>

- ・Peatix アカウント登録メールアドレス宛に申込み受付完了メール等を送付いたします。
- ・受信制限設定されている場合は、「@peatix.com」からのメールを受信出来るよう設定をお願いいたします。
- ・お名前やメールアドレスの入力間違いにご注意ください。登録メールアドレス等の変更をご希望の場合は、研修セミナー事務局にお問い合わせください。

<参加費>

- ・日本産業精神保健学会会員：無料
- ・日本産業精神保健学会非会員：2,000 円
- ＊非会員は申込登録時に Peatix 上にて参加費（2,000 円）の入金をお願いいたします。

<注意事項>

- ・入金後にご参加者様のご都合で参加不可となった場合や、ご参加者様側のインターネット接続や機

器の不具合により参加に支障が生じた場合の参加費のご返金はいたしかねます。

【お問合せ先】

日本産業精神保健学会教育研修員会 研修セミナー事務局

〒181-8611

東京都三鷹市新川 6-20-2 杏林大学医学部衛生学公衆衛生学教室 担当：阿部

電話：0422-47-5512 内線 3460

Mail：sanseihoseminar@gmail.com